

NEWS LETTER 70

VOL. 70
TAKE FREE

2016

News Letter

vol.70

2016年9月1日発行

宝塚大学 東京新宿キャンパス 東京メディア芸術学部 | 大学院 〒160-0023 東京都新宿区西新宿7丁目11番1号
TEL:03-3367-3411 FAX:03-3367-6761 E-Mail:tokyo@takara-univ.ac.jp

新宿クリエイターズフェスタ2016に参加!

Student! 解体新書!
楚山真彩さん

ゲーム領域佐藤亮太が行く!
新宿ラーメン道!

Teachers at Work!
上原愛弓 非常勤講師

リレーマンガ
『はらぺこ新宿食い道楽』第五話

HOT TOPICS

なりたいたいわたしに近い大学。

都心のキャンパスだから
発信する場がいっぱい!

社会に 近い。



先生は第一線で活躍する
現役クリエイター

教員に 近い。



各沿線の新宿駅から
歩いてすぐ

新宿駅に 近い。



各沿線
新宿駅から
徒歩約5分!

学びの特徴

現役クリエイターによる指導のもと、領域の枠を超えて学べるカリキュラムで一人ひとりに合わせた学びを実現!

POINT 1

現場で活きる教育を実践
先生=クリエイター

POINT 2

+αの学びが力になる
選べるカリキュラム

POINT 3

きめ細やかな対応が可能
少人数制の授業

進学 相談会

10/1(土) 11/26(土)
2017 1/28(土) 2/18(土) [時間] 13:00~16:00

入試やキャンパスライフなど、様々な質問にお答えします。
ぜひお気軽にご参加ください。



ACCESS アクセス



- JR「新宿」駅(西口)から徒歩約5分
- 都営大江戸線「新宿西口」駅から徒歩約3分
- 地下鉄丸ノ内線「新宿」駅から徒歩約4分
- 西武新宿線「西武新宿」駅から徒歩約4分
- 小田急線「新宿」駅から徒歩約5分
- 京王線「新宿」駅から徒歩約5分
- 都営新宿線「新宿」駅から徒歩約5分



「はらぺこ新宿食い道楽」

会場：ギャラリーオーガード“みるっく”
 期間：7月22日(金)～9月22日(木)



歴代のニュースレターも展示されています 一目をひく大きな原ちゃんパネルも展示



できあがりのレイアウトも展示しています 愛くるしいペコちゃんのパネルも

東京メディア芸術学部マンガ領域大学院所属のあゆ丸さん(ペンネーム)の作品で、東京メディア芸術学部に通っているキャラクター原ちゃんとペコの2人が新宿の飲食店を紹介する漫画です。展示では漫画の紹介の他、ネームやキャラクター設定、ニュースレターの紹介も行われています。



キャラクターのさまざまな表情も。原画ならではの味わい

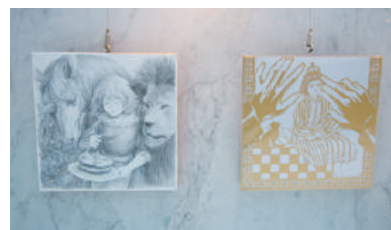
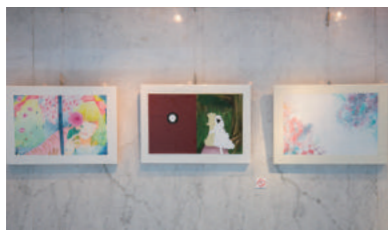
「新宿ワンダーランド Alice's Adventure in Shinjuku Wonderland」

会場：東京都健康プラザハイジア
 期間：8月11日(木・祝)～9月5日(月)



イラストレーション領域の学生による作品集が展示されています。今回のテーマは「鏡の中のアリス」。学生によるさまざまなアリスの世界を楽しんでいただく、原画展になっています。

「新宿は今、世界のワンダーランド。街を覗けばワンダーランドの住人たちがこちらを覗いています。あちらの隅っこ、こちらの曲がり角。ほら、そこにも、あそこにも…。あなたもアリスと一緒にさまよって、不思議なワンダーランドの住人たちを見つけ出してください」



学生によるさまざまなアリスの国の世界。



自然光がきれいな展示スペース



記念撮影スペースもある、アリスの世界観たっぷりの空間

新宿クリエイターズフェスタ2016に参加!

東京メディア芸術学部が毎年参加している新宿クリエイターズフェスタ! 我がニュースレターで連載中漫画の「はらぺこ新宿食い道楽」の展示や、イラストレーション領域の学生による「新宿ワンダーランド Alice's Adventure in Shinjuku Wonderland」が開催中!

新宿クリエイターズフェスタって?

さまざまな文化・芸術を育む新宿の遺伝子を活かした、夏の一大アートイベント! 開催6回目となる今年は開催期間も長くなっています。新宿のまちで開催される各種イベントとも連動して、「国際観光都市・新宿」の発信も担っています。2020年の東京オリンピック・パラリンピック開催に向けて魅力的で歩いて楽しいまちづくりも進めます。

プライベート・パブリッシング2016

会場：中井駅周辺(フォトクリエイイトウ ほか)
 期間：9月13日(火)～19日(月・祝)(予定、一部の作品は夜間のみ)



新宿クリエイターズフェスタ内のイベント「プライベートパブリッシング」に、インタラクティブなプロジェクションマッピング作品"who?s"を展示。この作品は、新宿中井を訪れた人々の顔を使い、中井の個人宅にプロジェクションマッピングを実施する作品です。顔は加工され、ゆっくり時間をかけて投影され、ゲームのように体を使って遊ぶのではなく「これは誰だろう?」などと、偶然隣り合った人との会話を楽しんで欲しいと思っています。



Student! 解体新書!

東京メディア芸術学部にて在学中の学生に突撃取材する企画!
学生のリアルな生活、好きなもの、こと、持ち物まで赤裸々に公開します!

そやままあや 楚山真彩

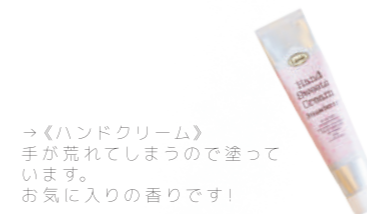
東京都江東区生まれ 文京学院大学女子
高等学校卒業。
ゲーム領域所属2年生。
今年の4にくまもとビスケットを結成。
動物が大好きで、猫を三四飼っている。



↑《月刊Dokodoko》
自分たちで作ったゲームを紹介した冊子です。
授業内でInDesignを使用して制作しました。



↑《くまのポーチ》
普段は授業で使うUSBを入れてあります。
フワフワで気持ちいいです!



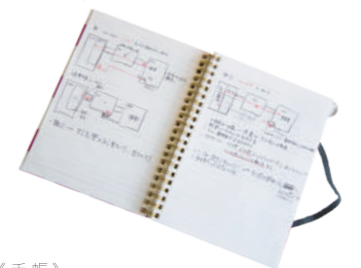
→《ハンドクリーム》
手が荒れてしまうので塗っています。
お気に入りの香りです!



↑《ネタ帳》
みんなのネタの保管庫になっています。
とても重いですが、「ウサギ」への愛の重さだと思っています。



↑《PSVita》
好きな作品をやりたい!という気持ち
で親におねだりしました(w)



↑《手帳》
バイトで使っている手帳です。
学校でも空いた時間に作業すること...



↑《ペンケース》
絵の具のチューブの形をしたペンケース
です。
キャップが鉛筆削りになっていて面白い
デザインに一目惚れしました(笑)



→《コロコロ》
猫の毛が服についてしまうので、日々
活躍しているアイテムです!

普通の女の子から、オタク少女へ

小さいころは、いわゆる女の子らしい女の子でした。好きな男の子がいて、おしゃべりすることも好きで。でも、小学生のあるとき、男の子と話すのが嫌になったり、おしゃべりすることも嫌いになってしまったんです。親が家にいないときは衛星チャンネルでアニメをよく見るようになって、そこからアニメや漫画などのカルチャーにはまっていきました。少しオタクの要素を持ったまま中学生に上がり、相変わらず好きなアニメや漫画を見ていましたね。家の近くにブックオフがあったことで、暇があるときはよく行って漫画とか小説とかを読み漁っていました。活字を読むことが好きで、ジャンル問わずいろいろなものを読みました。

でも、中学3年から高校3年まで体育祭の実行員をやるようになったんです。自分の中では意欲的に参加する活動になって、高校3年生のときには実行委員長になりました。幼少期の自分とはかなり変わったと思います。チームをつくって1つのプロジェクトを成功させる。そのためにコミュニケーションをたくさんとったり、人を動かすことをしていました。みんなでなにかをつくる喜びを、実行委員で学んだ気がします。

体育祭の実行委員が私を変えた

宝塚大学の入学は、高校1年生のときから決めていました。アニメや漫画を好きな自分にはわかっていって、大人になっても好きなことをしていたいと思っていました。オープンキャンパスにも何度も足を運んで、先生たちにも顔を覚えられるようになって。念のため、ほかの大学や専門学校も見に行きましたが、やっぱり宝塚大学がいいと思いました。授業内容や立地というより、宝塚大学がやっている『活動』に興味があったんです。ゲームシヨウに出たり、他の大学と一緒にプロジェクトをやったりと、今まで知らなかった学びがあると思ったんです。私は絵を描いたり、ストーリーを考える作り手に

は向いていないかと思っていて、企画を出したり、チームで動くプロジェクトやディレクターの方が向いていると入学前から感じていました。そう思うと、マンガ領域でもなく、イラストレーション領域でもない、ゲーム領域に進学しよう。ゲームを作るにはさまざまな職種の人が必要で、制作進行や企画、運営側でもゲームづくりに関わることを知ったんです。そうやって、自分の得意なこと、好きなことを掛け合わせて将来仕事ができると思うと、とても楽しいですね!

ゲームはみんなとつくるもの

ゲームのよいところは、素材があればとにかく動かして、なんでもできるということ。この前も、クラスメイトたちと『ウサギ』を題材にしたゲームをつくらうというところで、いろいろなネタ出しをしました。みんなから出してもらった『ウサギ』をもとに、どんな動きをつけて、ストーリーをつくっていくか。ほかのキャラクターも考えた。持ち物やキャラ設定、どういうゴールにするか。素材があれば自由な発想が展開できるゲームはとても魅力的です。みんなで考えたものを、みんなで役割分担してつくって、それが上手く動いたときは感動ものです。初めてゲームをしたときのワクワク感とはまた違った、作り手としての興奮があります。

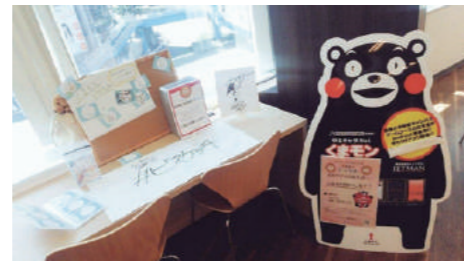
将来はゲーム制作会社に入って、その道のプロになり、いろいろなゲームを作っていきたいと思っています。学校でやっていることがそのまま社会人になって活かせる大学時代は、とても有意義な時間ですね。

東京ゲームショウ2016

コンピューターエンタテインメントの日本最大規模の総合展示会で、大学内の実行委員として参加します。今年「エンターテインメントが変わる。未来が変わる。」というキャッチコピーで開催されます。ビジネスデイが9月15、16日、一般公開日が17、18日です。



《くまもとビスケット》
熊本災害支援プロジェクトの活動です。
美術で使う道具を送ったり、募金活動などを行っています。
時間の経過と共に忘れられないように活動中です!





其の四

龍の家

つけ麺もつ 750円
新宿区西新宿7丁目4-5
03-6304-0899



絶対クセになる絶品つけ麺もつ！旨みのあるとんこつベースの黒いつけ汁、スープにカリカリのもつも旨い！机の上には無料の半もやしや高菜も、メは割汁ならぬ割粥で最後までうまし！



其の五

春日亭

しょうゆそば 580円
新宿区西新宿7丁目10-14
03-6279-3466

大分と鹿児島醤油を数種類合わせた油そば。汁が少し多めで中太麺がよく絡んで、さっぱりした味で食べやすい！ラー油を入れたりマヨ入れたりお好みの食べ方がたくさんあるので、ぜひ春日亭に行って試してみてください！



其の六

Miso Noodle Spot 角栄

濃厚味噌 800円
渋谷区千駄ヶ谷5-29-7 ドルミ御苑ビル103
03-3341-4100

代々木にある濃厚で優しい味の味噌ラーメンが堪らなく旨いお店！コシのある太麺と濃厚味噌の相性が抜群、味の良く染みた角煮チャーシューもうまい。新宿からも近いのでぜひ！



新宿ラーメン道！
ゲーム領域の佐藤亮太がゆく！

新宿には美味すぎるラーメン屋さんがいっぱい。日本屈指のラーメン激戦区でもあります。学校の周辺だけでも15軒以上存在しています。今回はその中から厳選した6軒をご紹介します！



ラーメン天国新宿に来たら、ぜひ食べてみてくださいね！
宝塚大学のまわりには美味しいラーメン店がいっぱいだよ！

佐藤亮太のラーメンInstagramも要チェック！↓
ID:satohramendiary



其の一

風来居

しおらーめん 770円
新宿区西新宿7丁目19-18
03-3368-3223

スープを一口した途端に広がる優しい味に豚骨の深みある味がおいしいお店！細ストレート麺で食べやすくチャーシューもシッカリ味が染み込んでいて、最初から最後まで満足しちゃう。名物の卵かけごはんも美味しいよ！



其の二

博多天神

豚骨ラーメン 500円
新宿区西新宿7-15-16 井西ビル1F
03-3371-1160

九州本場こだわりの豚骨ラーメンが新宿で味わえる。奥みもなく超食べやすい。しかも替え玉も1杯無料！辛いのが好きな人は高菜を入れてピリからしたり、さっぱりしたい人は紅ショウガで変化をつけるのがおすすめ！



其の三

一幻

えびしお(味:そのまま) 780円
新宿区西新宿7丁目8-2
03-5937-4155

最初から最後まで海老を感じられる、海老のエキスをを使用した海老そばのお店！海老だけを感じられるものや、豚骨スープとブレンドするなど好きにカスタマイズできるよ！海老好きにはたまらんです。

Teachers at Work!

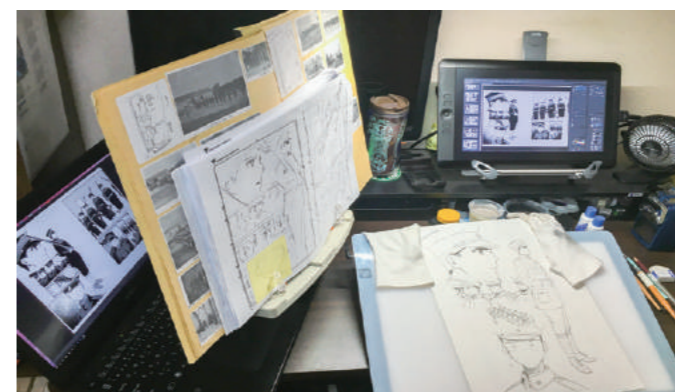
東京メディア芸術学部(現東京メディア芸術学部)に在籍している講師たちを紹介するページ!
学校での活動のほか、外部での仕事が多いのが本学の特徴でもあります。



うえはらあゆみ
上原愛弓 非常勤講師

Profile

宝塚大学東京メディア・コンテンツ学部(現東京メディア芸術学部)・大学院卒。
非常勤講師。
同人活動を経て『週刊ビッグコミックスピリッツ』(小学館)で商業誌デビュー。『月刊!スピリッツ』にて『神軍のカデット』連載中。



自宅の作業場。所狭しと原稿、資料で埋まっている



東京メディア・コンテンツ学部(現東京メディア芸術学部)ができた第一期生としてマンガコースに入学して、大学院までいきました。卒業後は大学に残り、3年間、助手として勤めました。漫画家としてデビューして、漫画だけで生活するのが夢でしたが、先生方から非常勤講師のお話をいただき現在は非常勤講師として週一回、学生に教えることをしています。

助手のときと違って、自分が講師になったわけなので授業内容も準備も採点も自分でやらなくては行けません。先生として当たり前なんだろうけど、学生にものごとを教えるということは大変責任があることです。あまり無責任なことは言えないけど、本気で漫画家を目指している学生にはしっかりと向き合っていかなきゃと思っています。

晴れて漫画家になったわけですけど、まだまだ駆け出しですから、正直不安もありますね。連載が続いて、単行本が8月12日に発売されました。SNSで読者がつづやいてくれたり、書店用にサイン色紙を描いたりPOPをつくったりと漫画家らしい仕事も増えました。第一巻の発売を盛り上げて頂いている分、次巻でコケたらどうしようというプレッシャーもあります。それでも、自分が夢見てた単行本という形になったことは本当に嬉しかったですね。

今はストーリーマンガ制作基礎という授業で、ネームの作り方を教えています。漫画は

画力も必要ですけど、物語としておもしろいかどうかは、とても大切です。描く力はこれからいくらでもつくと思ってるので、漫画家になる前はたくさんの本や映画、おもしろいものを観たり聴いたりすることをオススメします。自分の好きなもの、何故それが好きなのか、また自分がいつどこで何を想ったか等突き詰めていけば作品に説得力が出てくると思います。自分自身もまだ新人なので、こうしたほうがよい!と強く言うことが難しく、本当にいろいろな手法がありますからトライ&エラーでどんどん描いていってほしいです。先生のいうことがベストと捉えず、友達に聞いたり自分で研究することも大切。そうやって知ることや、漫画で伝える楽しさを掴んでいただければと思います。

『漫画でなにを言いたいのか伝わっている』これが漫画を描く上でとても大切だと思っています。今教えている学生でも、ネームが最高におもしろくて、あとは絵をがんばれば、いい漫画が描けるといって人がいます。すごい可能性があって読んでいてワクワクします。

今はとにかく漫画を描いて生きる毎日したいです。漫画家になりたてだからこそ、学生と近い距離でいろいろな話をしたいですね。



小学館より刊行された川端新の最新刊「神軍のカデット」(「川端新」はペンネーム)

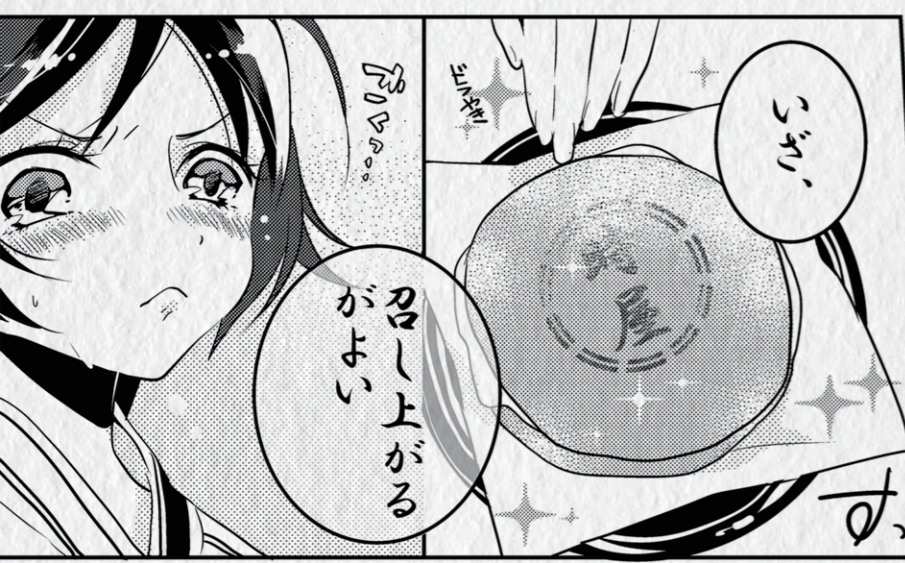


書店で大々的に展開されている、上原さん初の単行本「神軍のカデット」



はらぺこ

原殿



はらぺこ

こんばん

召し上がる
がよい



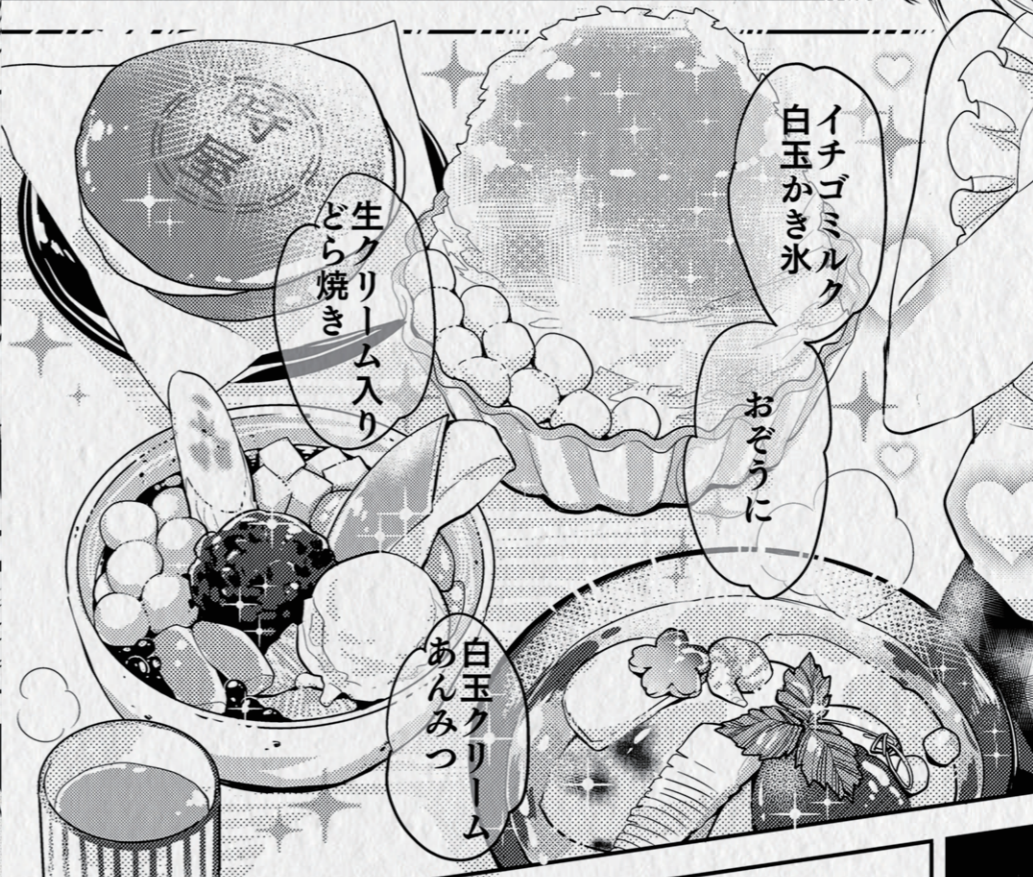
悪鬼跋扈せし現世を
この涼やかなる味が締め
賜ひしようかい

ハゴロ!

此の身も
かくありたい
ものよ!

はらぺこ 新宿食の道楽

第5話



イチゴミルク
白玉かき氷

生クリーム入り
どら焼き

おぞうに

白玉クリーム
あんみつ



お
美味しそう!!



ペコ殿

此の度の御世礼
誠に相済まなんだ
(ヤマト超ウマ)

だよね
すす!



あ

む



甘いものは
美容の敵よ

私はこの
おぞうにを
いただ

笑止!

私服



大学の近くに
こんなに美味しい
甘味処があった
なんて!

幸せ!!

2年生のペコと原ちゃん
が
大学近くの美味しい飲食店を紹介します! 10

甘味喫茶
時屋
新宿区西新宿1-5-1
新宿小田急ハルク1F
平日 11:00~21:30
日祝 11:00~20:00
ランチ営業、日曜営業
大学から徒歩5分
11

高校生のための芸術教育支援 「くまもとビスケット」 プロジェクト始動!!



▲ 支援活動にご参加いただいた皆様と一緒に作り上げるWEBマガジン、ビスケット。

学生、教職員有志を中心に熊本地震被災学生、被災地の美術、デザインを学ぶ学生ため支援活動グループを立ち上げました。「くまもとビスケット」とは、熊本地震の被害にあった美術を学ぶ高校生へ向けた、芸大生による支援(助っ人)のプロジェクト(ビスケット=美+助っ人)。

主な活動内容は、募金活動と震災で失われた画材等の支給。宝塚大学造形芸術学部より「スケッチブック」を熊本の高校へお送りしました。



HOT TOPICS

茶道サークル「まっちゃぶ」の学生とOBが呈茶席を担当

パシフィコ横浜で開催された第31回国際心理学会議(ICP2016)と、アジア健康心理学会議2016(ACHP2016)の両国際会議において、本校の茶道サークル「まっちゃぶ」の学生とOB、9名が呈茶席を担当しました。当日は400名の方に丁寧にお茶をいれ差し出しました。世界各国の第一線で活躍する研究者に接することは学生たちにとって大きな刺激となりました。



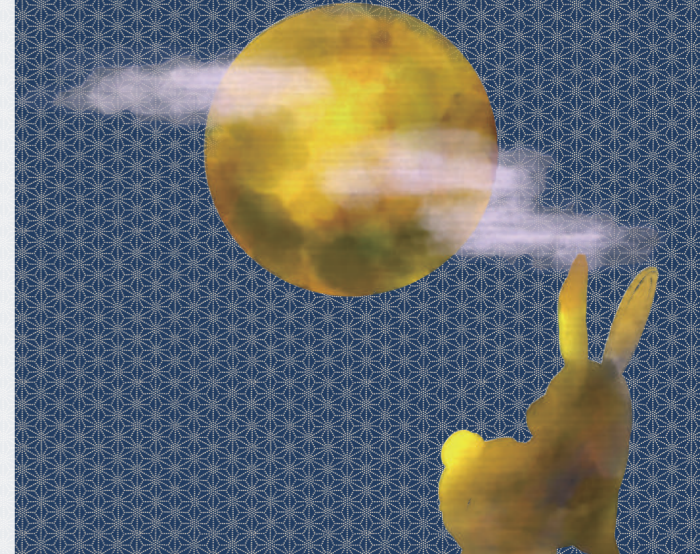
本学部学生がオリンピック選手応援ポスターを制作

宝塚大学院メディア・造形研究科在籍の石川雄仁さんが代表理事を務める一般社団法人新宿メディア芸術地域活性化推進協会と、イラストレーション領域3年生松原麻友さんが共同で、この夏開催されたリオデジャネイロ五輪に出場する新宿区出身のシンクロナイズドスイミング日本代表、三井梨紗子選手の応援ポスターの制作を行いました。制作したポスターは8月頭から新宿区内の町内会掲示板や商店街に貼り出されたほか、パブリックビューイングの会場で大きく使用されました。



宝塚大学メディア芸術学部が全国芸術系大学コンソーシアムに参画

全国の国公立44の芸術系大学が、日本の芸術文化の振興、芸術活動の実践、人材育成を目的とした「全国芸術系大学コンソーシアム」(会長:澤和樹東京芸術大学長)が、2016年7月19日(火)に設立され、宝塚大学も参画しました。芸術分野全般の大学が連携し、全国的なコンソーシアム組織を設立することは前例がなく、先駆的な試み。今後、文部科学省や文化庁などの関係機関とも連携しつつ、様々な活動を展開することとなります。





東京ゲームショウ2016 (TGS2016)に出展

日程：ビジネスデイ 9月15日、16日
一般公開 9月17日、18日
時間：10:00~17:00
場所：幕張メッセ

東京メディア
芸術学部の
これから!



【第22回】北見隆絵画展

場所：池袋東武百貨店 6F 1番地 美術画廊
日程：2016年9月29日(木)~10月5日(水) ※会期中無休
時間：10:00~20:00 ※最終日は16:30閉場
入場料：無料



お茶室、 心田庵 に潜入!!

宝塚大学10階にあるお茶室「心田庵(しんでんあ)」は、主に芸術教養Ⅱ(茶道)の授業や茶道サークル「まっちゃんぶ」の活動で使用しています。
裏千家という茶道の流派の前お家元が設計・監修されたお茶室なので、本格的な造りになっています。
また、畳でのお点前だけでなく、テーブルでやるお点前もできる備品もあり、大学にいなながら本格的なお点前もできるのが魅力です。
まだお茶室に来たことがない学生は、ぜひ来てみてはいかがでしょうか？



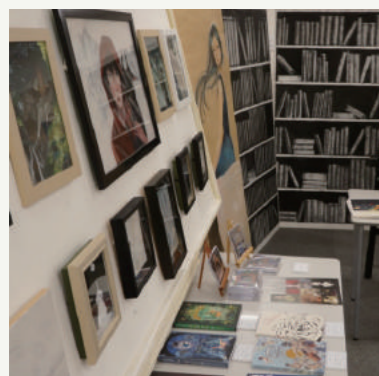
編集後記

9月に入りましたが、まだまだ暑い日が続きますね。皆様はいかがお過ごしでしょうか。

今号の新宿企画は新宿のラーメン屋さん特集でした。日本屈指のラーメン激戦区でもある新宿。今回はゲーム領域の佐藤くんオスメの6軒をご紹介しました。編集委員も知らないお店が多々あったので、今度食べに行ってみようと思います。

そしてキャンパスツアーでは、本学自慢のお茶室、「心田庵」をご紹介致しました。本格的な造りの和室を見ることが出来る機会は、そうそうありませんよね。

夏が過ぎたらもうあつという間に秋ですね。来月号もどうぞお楽しみに!



NEWS LETTER 編集部

Editor 金澤 英樹 (本学職員)
ミネシゴ (フリーライター)
Art Director 渡邊 哲意 (本学准教授)
芦谷 耕平 (本学講師)
小野寺真央 (大学院2年)
Designer 松原 麻友 (3年)
石原亜矢子 (3年)
大泉 夏紀 (3年)
木村 奈央 (3年)

『はらぺこ新宿食い道楽』
作 画：あゆ丸 (大学院1年)
表紙テーマ『一休さん』
作 画：安原ジェシカ (4年)
使用画材：ペーパーカットアウト

